

中世千葉氏の妙見祭礼

祭 礼 と は

- ▶ ①感謝
- ▶ ②共同体統合の儀式
 - ▶ ←年中行事・通過儀礼
- ▶ ③娯楽性
 - ▶ →参加する者と見物する者
 - ▶ =イベント化

妙見信仰とは

- ▶ 北辰星（北極星）の尊格化 中央アジアの遊牧民の信仰が中国に伝来

千葉氏の妙見信仰

- ▶ 「妙見縁起」
- ▶ 染谷川 平将門・良文と平国香の戦い

- ▶ 「源平鬪諍録」
- ▶ 蚕飼河 平将門と平吉兼の戦い
- ▶ 千葉成胤の戦い

妙見神と平良文・平将門 「千葉妙見大縁起絵巻」



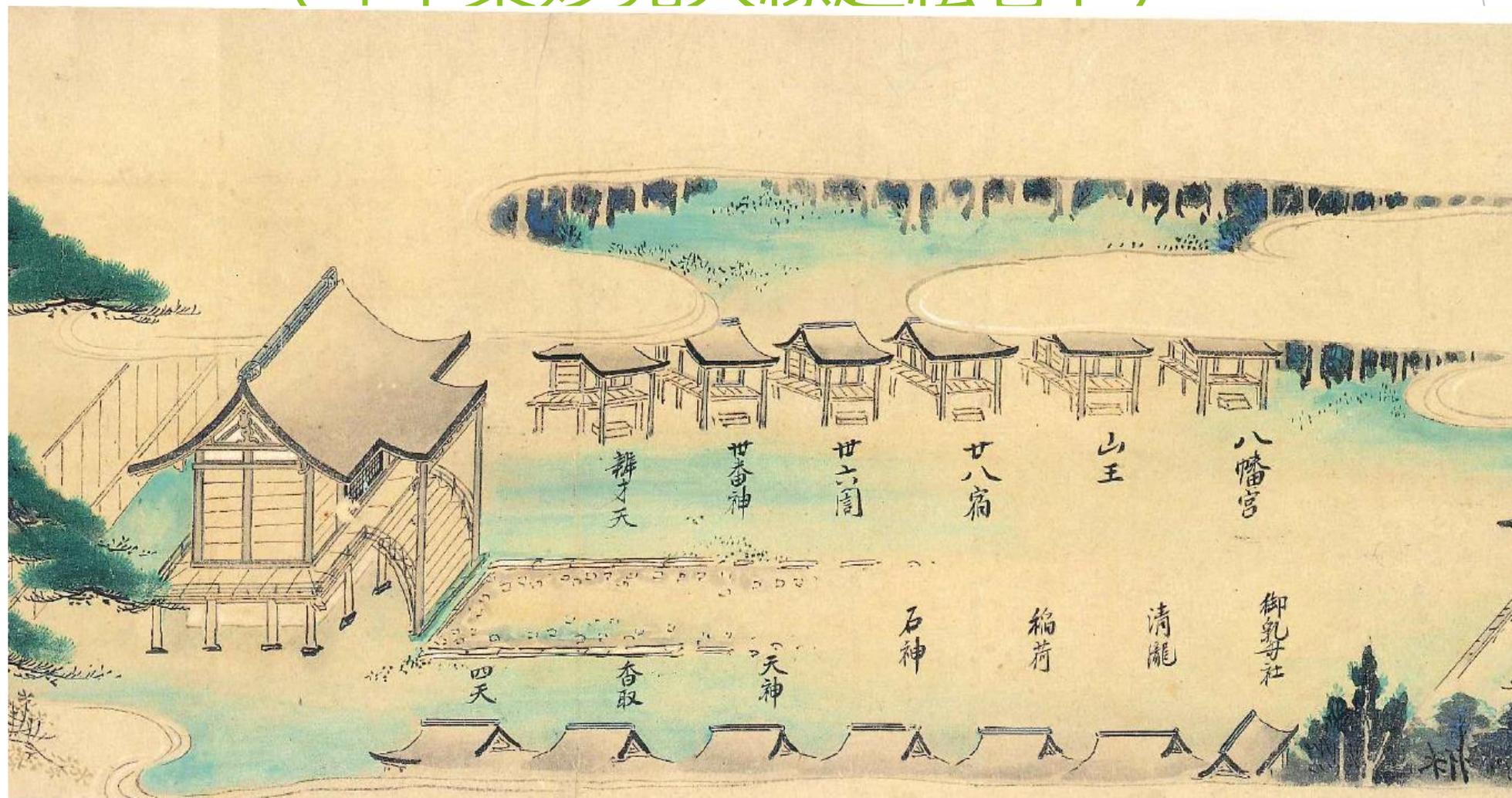
金 剛 授 寺

▶ 真言宗

▶ 近世には妙見寺、明治時代に神仏分離によって千葉神社となる。

金剛壽寺伽藍

(「千葉妙見大縁起絵巻」)



千葉氏惣領家館時代

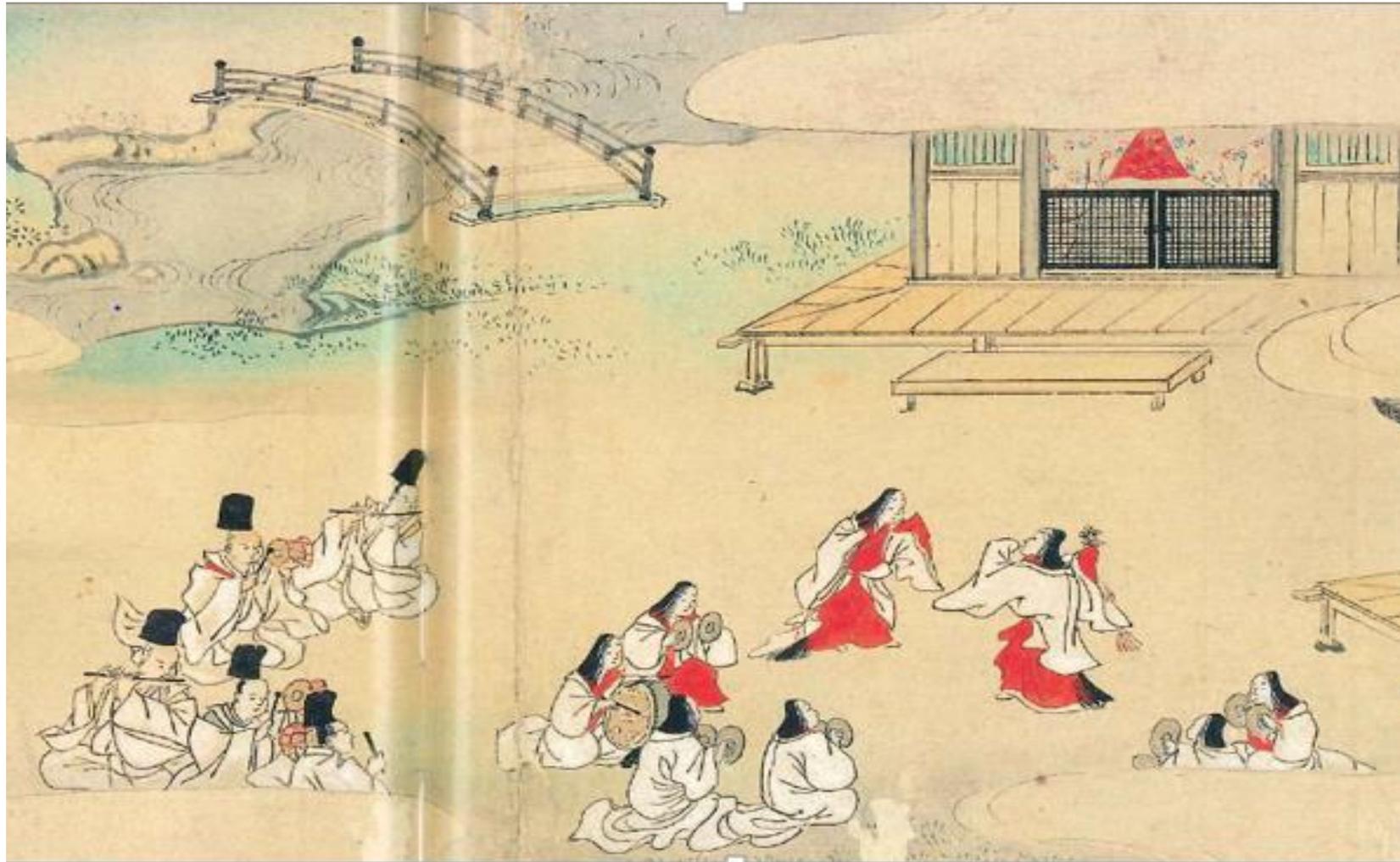
妙見を安置する栗飯原文丈二郎と娘
（「千葉妙見大縁起絵巻」）



惣代七社大明神

- ▶ 金剛寿寺内における中心的な神社
- ▶ = 千葉妙見に貢献した人々を祭る。

楽器を奏でる神官と神楽を舞う巫女 （「千葉妙見大縁起絵巻」）



神 事

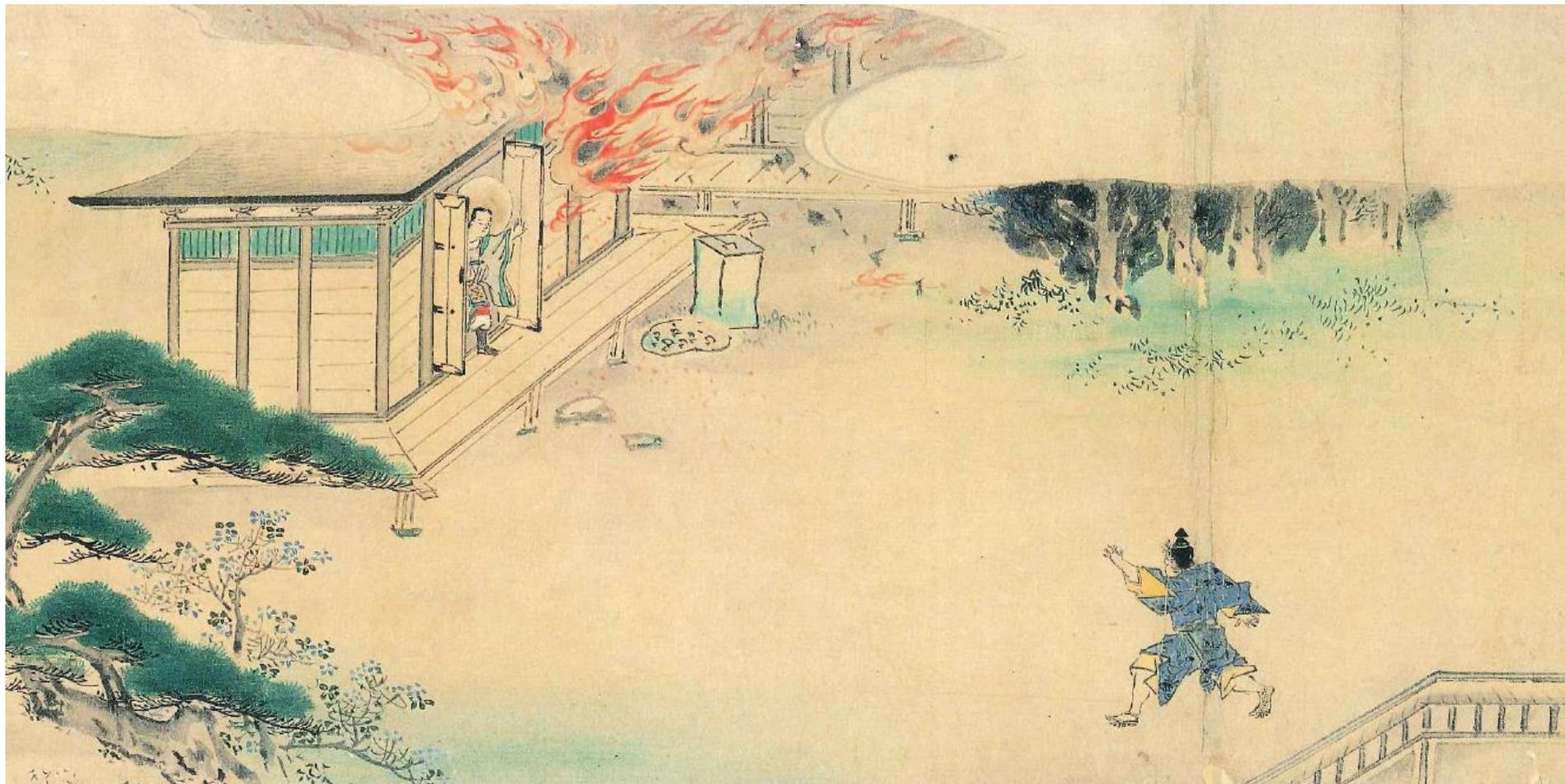
- ▶ ①年中行事
- ▶ ②大祭
- ▶ ③正月修正の祭礼
- ▶ ④元服

妙見の移動と儀式の変化

- ▶ 妙見の移動による儀式の変化
- ▶ = 「供分社人一所にて御祈願」

客殿焼失

（「千葉妙見大縁起絵巻」）



馬 の こ と

▶馬の奉納←下総の牧